

年 月 日

(発注者)
〇〇事務所長 様

(受注者) 住所, 氏名

工事等事故報告書

押印不要

事故が発生しましたので、別紙により報告します。

押印不要としたため本件の責任者と担当者を
記載して提出する。責任者と担当者は同じでも構わない。

受注者本件責任者

担当者

氏 名
所 属
役 職
連絡先

別紙 事故報告書

A 事 故 内 容	①発生日時	令和 ●年 ●月●●日 (●) ●●時●●分頃
	②発生箇所	(主) ●●●●線 ●●●市●●●
	③被害概要	【公衆災害】 氏名：千葉菜々子 年齢：5歳 被災の程度：額の切り傷（入院等なし） ※公衆災害：「氏名」「年齢」「被災の程度」等 ※労働災害：「元請・下請」「氏名」「年齢（経験年数）」「被災の程度」等 ※物損事故：「対象物（埋設管等）」「被害の程度（○件断水）」等
	【 】に公衆災害・労働災害・物損事故のいずれかを記載	
B 工 事 概 要	①工事等名	県単交通安全対策（歩道拡幅工事）
	②受注者名	(株) ●●●工業
	③事故に関連する下請業者名	なし (一次・二次・三次・その他)
	④工期	令和●年●月●●日 ～ 令和●年●月●●日
事故発生の経過		
●/●● 9:00 KYミーティング後作業開始 歩道舗装のための路盤工施工 17:00 現場作業終了（翌日が土曜日で休工のため歩道を半分仕切りバリケードを設置） ●/●● 10:00 事故発生 （付近で遊んでいた子供がバリケードの隙間から工事現場内に入り、 つまづいた際に置いてあった重機に額をぶつけた） 10:15 保護者より受注者現場代理人宛てに電話 怪我をした子は近くの●●●●医院を受診 11:15 現場にて保護者と現場代理人が立会い 11:30 受注者現場代理人より●●●事務所に事故の連絡 13:00 バリケードに隙間があったため、バリケードを増設し、第三者侵入防止措置完了 13:15 ●●●事務所●●課長が現場到着。第三者侵入防止措置を確認 14:00 保護者より受注者現場代理人宛てに入院はせず帰宅した旨電話あり		
事故速報時点より詳細に記載		
特になければ記載不要。		
事故発生後の対策		
●/●● 13:00バリケードに隙間があったため、バリケードを増設し、第三者侵入防止措置をした。 13:15●●●事務所●●課長が現場到着。第三者侵入防止措置を確認		

警察・労働基準監督署等の動向	
	特になければ記載不要。
事故発生原因	
× バリケードの隙間から子供が侵入してしまった。 ○ バリケードを設置する際に隣りが公園であることを失念し、子供の誤侵入まで考えずに安易にバリケードを設置した。 ○ ●●●基準に則りバリケードを設置するところ、前日は責任者不在のまま作業員だけでバリケードを設置したこともあり、基準及び施工計画書記載とは違う形でバリケードを設置した。	事故の「状況」を記載するのではなく、事故の背景に何があったから事故が起きたのかを究明して記載する。 「本来あるべき姿」と違ってしまった原因を考える。
事故再発防止策	
原因と対策が対になるように記載。 事故原因を取り除くためには何をすればいいのか検討する。 ここに記載した事項は当該工事だけではなく、今後の同様の作業においても受注者が実施するものなので人や金をかけた過大な対策とならないように注意。	
添付資料は簡素化したので、原因に直接関係しない資料は添付しないように注意。	

◎添付書類

【すべての事故で添付必須】

- 契約書の鑑（写）（契約変更している場合は当初契約書は不要）
- 事故の状況がわかる資料（位置図、平面図、写真、状況説明図等）
- 施工計画書等（事故に直接関係ある箇所のみ）の写し
- 安全打合せ記録（事故発生当日から1週間（7日）程度前までの関係するKYミーティング記録、安全日誌、作業指示書等）の写し

【労災の場合は添付】 ※報告時に間に合わない資料については後日提出してください。

- ☐ 【必須】所轄労働基準監督署へ提出した労働者死傷病報告（写）
- ☐ 【必須】診断書（怪我の程度のわかるもの）（写）
- ☐ 【該当あれば】所轄労働基準監督署からの指導票、是正勧告書、使用停止命令書等（写）

【下請業者が事故を起こした場合は添付必須】

- ☐ 安全管理体制等がわかる資料（施工体制台帳、施工体系図、下請契約書等）

【原因に直接関係する場合のみ添付】

- ☐ 関係資格（関係車両等の資格、免許等）の写し
- ☐ 安全教育記録（事故発生前の安全教育、新規入場者教育等の資料）の写し
- ☐ その他原因や再発防止策を説明するための必要資料（ ）